

金澤北ロータークラブ

「四無量心」

私は、小さな座禅会を開いていますが、ある時四十代の女性に「仏教って何ですか」と聞かれた事があります。その時、私は「仏教って仏様の教えの事を云うのですよ」と云ったら、「へーもつと難しいものかと思っていた」と云われるのです。このように一番素朴な所に一番大切なものが潜んでいるのですね。

そして、何を学ぶかと云うと、あの世の事ではなくて、この世のシヤバで私たちがどう生きるかーどうあなたは生きていきたいのかを学ぶ事です。その道すじが仏道で、その道しるべとしてお釈迦様の教えがあるのです。生き方を学ぶと云うことは、いくら言葉で聞いても、文字を読んでみても、その言葉が、文字が、活字が、自分の身を通して血や肉とならないと、どうにもならないのです。それを仏道の特別な言葉で云うと「修行」と呼ぶのです。ロータリーの皆様はの感覚で云いますと「実践」をする事で、それがロータリーの精神でなかるうかと思えます。その事がイコール仏の教えなのです。

仏の「実践」のあり方の一つに「四無量心」と云う教えがあります。四つの無量の心と言えればよいのですが、無量とは何も無いと云う事ではなくて「天地いっぱい量り知れない」事なのです。

仏様は「慈・悲・喜・捨」の四つ心を果てしなく持つて、その一つでも実践できれば、あなたがどう生きて行けば良いかという道が見えてくると言っています。

「慈」とは、いつくしみの心で、これを無量に修業して行けば人間の心のなかにある貪りの心を絶つ事が出来ると教

えています。例えば、子供を見る親の心であり、社員の家
族の生活を守ってやるぞという心です。

「悲」しみの心が無量であれば、怒りの心が断ち切られま
す。人は不満が有ったり、自分の思い通りに行かなかった
り、腹が立ったりすると必ず怒りますが、悲しみの心が深
ければ許す事が出来るのです。

「喜」ぶ心が果てしなく有れば、苦しみの心が無くなりま
す。人は、自分の思い通りに行かない事が苦悩になります
が、それが「大変だったな」ぐらいで喜ぶ事ができれば、
苦を断ち切る事が出来るのです。

前の三つは、いろいろな場面で展開できますが「捨」て
るの意味はちょっと違っています。「捨てる」事は、差別
の心を断ち切る事が出来ることで、名誉も、地位も、財産
も、愛も、恨みも、恩さえも捨てる事が出来れば、心静
かに生きる事が出来るのです。これらは、人と人との関わ
り合いの中で出てくるもので、娑婆の苦しみのものであり
「捨てなさい」と、お釈迦様は教えているのです。この最
後の「捨」こそが「四無量心」の「大心」で有り、なか
か出来ないものなのです。

(文責・川島正夫)



門脇俊明氏

慈眼庵住職

平成十年八月二十日



「私の名刺」

住友海上火災保険(株)
金沢支店長 平野 純

はじめまして、このたび磯野洋明様ならびに岡田進様のご推薦と会員の皆様方のお許しを得て、金沢北ロータリークラブの一員に加えて頂きました。誠に光栄なことと感謝すると共に、今後皆様方のご指導につきよろしくお願い申し上げます。

私はこの6月末付で住友海上火災保険(株)金沢支店に転勤して参りました。生れも育ちも東京です。住友海上に入社して最初の配属は大阪でした。二度の大阪勤務を経験して、今では大阪は第二の故郷になっています。

金沢も全く初めての土地です。来てまだ間もありませんが、金沢の町は静かで落ち着いていて歴史と文化を強く感じています。大変気に入りました。これから何年間か生活することになりますが、きっと私にとって第三の故郷になると

確信しています。

また、ロータリークラブへ入会したことも初めての経験です。伝統ある金沢北ロータリークラブのメンバーに、いきなり素人の私になってやっていけるのか不安で一杯です。出席義務の履行、メンバーとしての活動等、できる範囲で精一杯努力をしていく所存です。会員の皆様方のご指導のもと、ロータリアンとして早く自立できるよう研鑽を重ねてまいります。

さて、当社は損害保険会社です。「一人は万人のために、万人は一人のために」という基本理念のもとで損害保険を通じて社会公共に奉仕し、福祉と繁栄に貢献をしてまいりました。ビッグバンの時代を迎えて、損害保険の自由化も始まっています。当社も、最高級のリスクマネジメントサービスを提供する会社として、ますます皆様方のお役に立つよう努めています。一層のご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

一日も早く当クラブのメンバーとして自立できるよう勉強していく所存です。皆様のご指導、ご助言をよろしくお願い申し上げます。

私の趣味

「歴史探訪について」

若い頃はスキー、テニス、音楽鑑賞等、多くの趣味を持っていましたが、ここ10年近く日常生活での実績も無くなってしまいました。

最近では転勤先で「ご趣味は？」と聞かれると「仕事です」と云う訳にもいかず、何となく「歴史探訪」という言葉が出てしまう。まだ完全な趣味の世界には入っていないと思いますが、ただ若い頃聞いた「人間の歴史は徒勞の歴史」という言葉が妙に新鮮な響きで脳裏に焼き付いており、それ以来歴史に興味を抱いていることだけは確かです。歴史と云っても、歴史文学や建造物等の歴史的遺産よりも、むしろその時代に生きた人々が何を考え、どのように生きたかに大いなる興味を抱くのであります。

地球上のあらゆる場所で新しい国が興り、繁栄し、衰退滅亡する繰り返しの中で、その時の為政者は、庶民は、そして老人、若者、男、女は何に幸せを求め、何に悲哀を感じてその時代を生き抜いたか、それを知ることは、まさに今生きている自分自身を知ることにもなるのです。

NTT北陸ネットワークセンター 所長 榎並 誠

今年の春に初めて北陸(金沢)の地に住み、この地の歴史に触れていますが、百年、二百年後の人々が我々の今の時代に対して、どのような評価を下すのでしょうか。北陸のさらなる繁栄の基礎を築いたとの尊敬の念か、衰退へのアクセルか、はたまた幸せな時代への郷愁か、哀れみか…。



コスモス(赤)
(花言葉…乙女の愛情)

私の趣味

「家庭菜園」

十年ほど前に、小庭の片隅でプランターにナス2本、ミニトマト2本を植えて、どういう訳か見事な実がなりました。余暇の利用、健康維持のため、それじゃ、と友人から砂丘畑10坪ほど借り受けたのが家庭菜園の始まりでした。虫食い、大小不揃い…と、まずい失敗ばかりの連続、まさに試行錯誤ですが、取れたての新鮮なトマト、キュウリを朝食の食卓にのせ自画自賛で興ずる姿は家庭円満の一コマでもあるわけです。

野菜といえども神秘的なもの、発芽時の好光性、嫌光性、湿りに強いもの弱いもの、連作、輪作の可否など様々です。「土づくり」と云われ

(株)三星堂 顧問 今井 嘉津夫

るように土壌の中和や、うね作り、また肥料の種類を考えることも大事なことです。栽培の知識に乏しい私自身が、正しい基礎知識を身につけ、また水やり、雑草取りを欠かさず、愛情をもち普段から根気よく取り組むことが栽培成功の秘訣のようです。

ここ数年間は、出張が多く十分な世話ができませんでしたが、いよいよ7月から現役退任、これを機に家庭菜園に精を込めて頑張っていきたいと思います。プランターで十分です。

皆さんも一度、野菜栽培をなさってみてはいかがでしょうか。楽しいものですよ…。

ニコニコボックス

10月1日

京都洛北RC、相模原南RC
創立25周年、誠におめでとうございます。
心よりお祝申し上げます。

金沢百万石RC 石丸君
25周年おめでとうございます。歴代会長表彰をいただき、光栄です

浅野君、佐藤君
本日でたく金沢北RC創立25周年記念例会、記念講演、祝賀会が執り行われます事に感謝申し上げ、本日ご出席の皆様、心よりお礼申し上げます。

米澤君、佃君、玉田君
意義ある25周年のお祝いに、つたない加賀宝生を謡わせて頂くことに感謝して。昔、習った事を思い出し、何十回もリハーサルをしました。
合計 65,000円 (累計 404,000円)

10月8日

浅野君、佐藤君
10月1日、当クラブ創立25周年記念例会講演会、祝賀会をとり行ないましたところ、岩本石川県知事、山出市長、四津谷ガバナーをはじめ、多数のロータリアン、奥様の御臨席を賜わり、厳粛に、又、盛大に会がとり行なわれました。誠にありがとうございました。米澤実行委員長をはじめ、各部会の皆様、会員の皆様のご協力とご努力に、心より感謝申し上げます。

米澤君
皆様の御協力により、創立25周年例会を無事終える事が出来ました。実行委員の皆様はじめ、関係各位に、御礼と感謝を申し上げます。

大村君、本岡君
おかげ様で、25周年例会を成功裡にて終了致しました。米澤実行委員長はじめお世話いただいた方々、本当にご苦勞様でした。

長谷川君 25周年例会は、とても盛大でした。実行委員長をはじめ、役員の皆様にありがとうを申し上げます。結婚記念日が近づきますが、何回目なのかももう忘れまして。

中谷君、長原君
創立25周年おめでとうございました。会員皆様のご繁栄を心より御祝い申し上げます。高島君
先日の記念例会には、会員の皆様のご協力、ありがとうございました。

田中君
先日の25周年記念例会には、皆様方のご協力を頂き、時間内に無事進行出来ました。ありがとうございました。

滝 君
25周年例会、ご苦勞様でした。乙村君
創立25周年例会、会長、幹事並びに実行委員会の米澤委員長はじめ、皆様のご努力のおかげで盛會に行われましたこと、お喜びします。11月号の「家庭画報」という雑誌で、坂口幸市さんの記事を拝見しました。記念例会で会長顕彰いただき、ありがとうございました。

奥田君 25周年例会で顕彰を受けて。沢田君
25周年記念例会には、米澤委員長はじめ皆様ご苦勞様でした。皆出席顕彰ありがとうございます。本日、米山奨学会の卓話をさせていただきます。

本江、塩村、小杉(守)、俵、土原、清水、米澤君
25年の皆出席顕彰を受けて。永い様で、短かった四半世紀でした。次なる目標に向かってこれからも頑張ります。

銭亀君
おかげ様で入会させて頂いて8年目を迎えました。今後共よろしくお祈いします。

長原君
私事ですが、我娘、嫁に行きました。新婚旅行より帰って来て、新しい生活に入りました。ちょっと淋しくなりました。

米沢(真)君
坪田君のシングルコンペで、大変良い事がありました。

越田君
先日の坪田さんのシングルコンペで、四位に入賞しました。ありがとうございました。
合計 49,000円 (累計 453,000円)

職業奉仕・米山月間

「もえぎ会」

金沢北RCの会員夫人による親睦クラブが発足したのは平成5年、飯野会長の時でした。その後、平成7年、石丸会長の時に現在の「もえぎ会」として再出発して4年目になりました。

今年最初の企画は9月25日、「富樫のバラ園の見学」と昼食会を兼ねての決算報告会でした。当日は前々日の台風7号による影響で雨天でしたが多くの皆様が参加され、北RC会員の磯野進吾さんの説明を交えて、大小2,500本の色とりどりのバラと香りを楽しみました。その後、国際ホテルに入り決算報告と浅野正子さんのご挨拶があり、乾杯のあと少しリッチな昼食でバラの

もえぎ会会員 佐藤 幸子

ごとく話に花が咲き、和やかな雰囲気の中に2時間があつと言う間に過ぎ去りました。



第1233回例会

◆10月1日(木) はれ 15:00~19:30
金沢全日空ホテル

- 出欠
会員 75名 出席率 96.15%
ご夫人 35名
ご来賓、招待者 33名
京都洛北RC 30名
相模原南RC 10名
金沢百万石RC 33名
- ビジター
所沢中央RC 小曽高佐君

第1234回例会

◆10月8日(木) はれ 12:30~13:30 松魚亭

- 講話
会員 沢田光夫君
「米山月間にあたって」
- 出欠
出席58名 欠席20名 出席率74.36%
ビジター19名
- 来訪者(敬称略)
金沢RC 北川晶夫 南出秀憲 横山隆昭
船越和博 蚊谷八郎
金沢東RC 大塚滋雄 土川 章
金沢西RC 小川外代治 澤田幸壮 太田定男
金沢南RC 横倉 章 湯沢邦夫 北中元章
本多勇夫 松下 明
みなとRC 林 靖生 中谷宗紘 北尾強也
山崎宗弘
- 幹事報告
○例会後、理事会開催。

5. 皆出席顕彰(敬称略)

- | | |
|------------|-----------|
| 25カ年 本江他美夫 | 小杉守男 |
| 清水 忠 | 塩村喜代次 |
| 俵外代吉 | 土原一二 |
| 米澤修一 | |
| 17カ年 合田昌英 | 15カ年 木嶋光仁 |
| 8カ年 銭亀賢治 | 7カ年 沢田光夫 |
| 6カ年 五十里英弘 | 4カ年 松平敦實 |
| 2カ年 濱井弘利 | |

6. お誕生日祝(敬称略)

- | | |
|----------|----------|
| 3日 玉田善明 | 8日 合田昌英 |
| 9日 米澤修一 | 14日 乙村舜吉 |
| 15日 木嶋光仁 | 16日 渡邊 聰 |
| 25日 清水 忠 | 31日 高岡 昇 |

7. ご結婚記念日祝(敬称略)

- | | |
|-----------|-----------|
| 3日 石田満雄 | 4日 木嶋光仁 |
| 6日 上野雅司 | 7日 清水 忠 |
| 7日 中田秀雄 | 10日 中川和人 |
| 13日 魚住安彦 | 18日 吉田富士夫 |
| 18日 坂口幸市 | 25日 高岡 昇 |
| 26日 本岡三千郎 | 27日 安宅雅夫 |
| 31日 長谷川壘人 | |

理 事 会 報 告

10月8日(木) 出席者19名

- ◆点鐘(ドラ)の件
ヒビわれが生じたため、しばらくは既製の点鐘を使用する
- ◆百万石RC移籍会員の会費の件
1998、4~6の3ヶ月分を4名分百万石RCへお返しする
- ◆20周年記念事業の件
大場先生作の額を、ふるさと偉人館へ搬入が終了。御礼を近日中にお届けする
- ◆新世代会議
10月16日(金) 15:30~ 星稜高校にて
出席者: 浅野、佐藤、山岸、五十里、鈴木、山上

会 長: 浅野 弘明	S A A: 中田 秀雄
会長エレクト: 長谷川壘人	会 計: 松本 範夫
副 会 長: 本岡三千郎	広報委員長: 渡邊 聰
幹 事: 佐藤 正寿	会 員 数: 81名
副 幹 事: 田中 廣嵩	クラブ設立: 昭和48年10月3日

例会日: 木曜日 12:30~13:30
例会場: 松魚亭 金沢市東山1-38-30
TEL<076>252-2271 FAX252-2273
事務局: 金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所内
TEL<076>222-2525 FAX224-2882



この会報は再生紙を利用しています。